

進路だより

H25 2月発行 第4号

同窓会

成人を祝う会



東風が吹き、梅の香りが春を運んでくる季節となりました。

今回の進路便りは成人を祝う会・同窓会について紹介したいと思います。

1月26日（日）に勝浦観光ホテルにて、第14回同窓会・12回成人を祝う会が開かれました。

毎年、この会を楽しみにしている同窓生が大勢おり、今年度も88名の方々が出席して下さいました。

そのうち職員20名、卒業生と保護者は68人です。

同窓会とは

本校の卒業生や保護者、職員等が年に1回集まり、親交を深める会です。参加は自由で、食事代として一人三千円ずつ集めています。会席を食べながらの近況報告や歓談、歌やビンゴ大会、記念撮影等が行われます。終了後は希望に応じて、温泉入浴やカラオケを楽しむこともできます。



成人を祝う会とは

新成人を迎える卒業生を出席者一同で祝う会です。学校長がお祝いの言葉を贈った後、花束や記念品の贈呈、新成人一人ずつの頑張っていることや、今後の抱負を発表します。

今年度は平成23年度卒業の13人の新成人を祝いました。



出席された先生方よりお祝いの言葉・感想をいただきました。

まずは、成人を迎えられた方々、心よりお喜び申し上げます。

さて、同窓会・成人を祝う会は、和歌山県内の支援学校でも行っていますが、本校では勝浦観光ホテルさん協力のもと、立派なホテルで実施できることをうれしく思います。広い会場で一同が揃って会食を楽しみ、

歓談・ゲーム・歌など久しぶりに顔を合わす仲間とゆっくり語り合えることがすばらしいと思いました。

また、全員で集合写真後に大浴場で入浴することができ、裸と裸の付き合いができるなんて感動しました。

今後もみくまの支援学校卒業生が増えていくと思いますが、先輩方どうぞよろしくお願ひします。

教頭 石本辰夫

久しぶりに卒業生のみなさんと会い、近況について色々な話を聞くことができました。

自分のことだけでなく、一緒に働いている仲間や友達のことも、色々教えてくれたので、同窓会に来ていなかった卒業生についても、元気に頑張っている様子を知ることができたので、嬉しかったです。

みくまの卒業生も増え、同窓会に参加する卒業生の年齢層も随分と厚くなってきました。

みくまの歴史を感じます。

たくさんの卒業生に会うことができ、本当に良かったです。

角川 知子

成人を祝う会・同窓会では、卒業生が一丸となり、笑顔で歌う一人ひとりの姿の中にみくまの支援学校の伝統を感じました。素敵な1日でした。

須井 祐子

今年度の新成人

梅林真由さん	瓜田麻美さん
岡崎俊弥さん	後藤勇貴さん
見水裕大さん	坂地瞳さん
高田真宏さん	田中慎一さん
福岡雅人さん	松根冴香さん
松根遥香さん	松葉梨浦さん
湊 翔太さん	